

函館公共職業安定所 発表
令和6年8月30日（金）

担 当	函館公共職業安定所		
	所 長	國井	直樹
	雇用開発部長	和田	恒雄
	産業雇用情報官	鈴木	善行
	電話 (0138) 88-1317		

令和6年7月の雇用失業情勢

(令和6年7月内容)

I 概 要

函館公共職業安定所（ハローワークはこだて）では、求人、求職、就職の状況を取りまとめ、求人倍率などの指標を作成し、雇用失業情勢として毎月公表しています。

令和6年7月の有効求人倍率（常用（パートを含む））は0.79倍と前年同月（0.91倍）を0.12ポイント下回りました。この結果12か月連続で前年同月を下回っています。

新規求人倍率は1.86倍となり、前年同月（2.28倍）を0.42ポイント下回りました。

有効求人は前年同月に比べ10.2%減となり、有効求職は3.7%増となりました。

II 新規求人の動向

7月の新規求人は2,261人となり、前年同月（2,657人）と比較すると、14.9%減（▲396人）となりました。（雇用ニュースはこだて3p参照）

これを産業別に見ると、「宿泊業、飲食サービス業」179人（対前年同月▲62.3%、▲296人、3か月ぶり）、「サービス業（他に分類されないもの）」152人（同▲25.1%、▲51人、2か月連続）、「医療、福祉」615人（同▲6.8%、▲45人、4か月連続）などで減少となり、「生活関連サービス業、娯楽業」108人（対前年同月+170.0%、+68人、3か月ぶり）、「建設業」257人（同+11.3%、+26人、2か月ぶり）、「運輸業、郵便業」114人（同+5.6%、+6人、6か月ぶり）などで増加となりました。

Ⅲ 新規求職者の動向

7月の新規求職者は1,215人となり、前年同月（1,165人）と比較すると、4.3%増（+50人）となりました。（雇用ニュース5p参照）

（男女構成）

男性516人（前年比1.6%、+8人）、女性699人（同6.4%、+42人）となりました。

（年齢別状況）

10の年齢区分のうち、前年同月比で増加したのは「24歳以下」（同+7人）、「45～49歳」（同+14人）、「50～54歳」（同+6人）、「55～59歳」（同+4人）、「60～64歳」（同+8人）、「65歳以上」（同+43人）となり、その他は減少しました。

（求職前の状況）

在職者は322人（前年比12.2%、+35人）、離職者790人（同2.5%、+19人）となり、離職者のうち、事業主都合離職者143人（同▲13.9%、▲23人）、自己都合離職者608人（同6.7%、+38人）となりました。無業者は103人（同▲3.7%、▲4人）となりました。

Ⅳ 就職の状況

7月の就職件数は329件となり、前年同月（367件）に比べ10.4%減（▲38件）となりました。

これを雇用形態別にみると、フルタイムは216件（前年比▲5.7%、▲13件）となり、パートタイムは113件（同▲18.1%、▲25件）となりました。

お問い合わせは、ハローワーク函館（企画調整部門）0138-88-1317